



啾啄もったく

132号

平成30年1月5日発行

<http://www.city.osakasayama.osaka.jp>

gakkou@city.osakasayama.osaka.jp

大阪狭山市教育委員会学校教育グループ



授業力向上研修

英語の公開授業(南中学校)

平成29年12月7日(木)

南中学校は、大阪狭山市授業力向上研修として3年英語科の公開授業を行いました。指導者は本山紗矢香教諭で、単元名は『Lesson6 I Have a Dream』です。この研修は、「大阪狭山市立小中学校外国語連絡会」も兼ねており、市内小中学校から英語担当等多くの教職員が参加しました。



この授業では、生徒が英語を使う場面が多く、生徒同士のコミュニケーションの時間も大切にされていました。

討議会では、ICTやジェスチャーが効果的に活用さ

れている、認め合う心が大切等の意見が出ていました。その後の狭山中岩本教諭による「英語授業改善推進リーダー普及研修」では、リーディングレスンプランについて模擬授業を行いました。最後に大阪府教育庁の指導主事から、「ほぼ100%英語での授業で、中学校でめざす授業ができていた」などの指導助言がありました。



道徳の公開授業(西小学校)

平成29年12月8日(金)

西小学校は12月8日(金)に、大阪狭山市授業力向上研修として5年道徳の公開授業を行い、市内小中学校から多くの教職員が参加しました。指導者は石田直何教諭で、主題名は「思いやりの心」、資料名は『背中』です。

本時のねらいは、「松葉づえをついた男性の行動を見た『ぼく』の思いを考えることを通して、誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にしようとする心情を育てる」です。この授業で子どもたちは、思いやりとは何かについて深く考えました。また、自分も相手の立場に立って考え行動しようとする思いも強くなったようです。



討議会では、「中心発問にしばったワークシートや揺さ振りの発問が良かった」等の意見が出ました。市教委の指導主事からは、「中心発問は授業のねらいにせまるための入口であり、そこから考えを深めることが大切である」などの指導助言がありました。



まるごとパック学校公開に向けて 南中学校・南第二小学校

『まるごとパック学校公開』を1/19(金)に開催する南中学校、2/1(木)に開催する南第二小学校の校長先生を訪ね、取組みの内容や重点事項などを伺いました。

南中学校 蔵之前 賢 校長

□Q ■A

- 1/19(金)の学校公開に向けて、準備が進んでいるようですね。
- 今年度本校は「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた実践研究に取り組み、その成果は各教科の授業づくりに拡がってきています。そこで今回は、もう一度原点に立ちかえり、子どもたちの『つまづき』を大切にしたいと授業づくりをテーマにして、まるごとパック学校公開をしたいと考えております。

□当日の日程は？

- 13:40～14:30 授業(5限)
- 14:45～15:45 全体会
- 15:50～16:40 分科会



□全体会の内容は？

- 全体会はラーニングルームで、南中学校区の保幼小中連携の取組について、各学校園から報告します。
- 分科会の内容は？ ■『学びのつながり』分科会は英語・数学・理科の3つ、『子どもの成長のつながり』分科会は中1・中2・中3の3つ、計6つの教室に分かれて話し合います。
- 他府県からの視察もあるそうですね？ ■滋賀県湖南市と福岡県北九州市から40名以上の先生が視察に来られます。
- 毎年学校公開を続けてこられた成果は？ ■続けることによって、教員の授業改善への意欲も高まっています。また、地域や他学校園との連携の大切さも実感できたと思います。

南第二小学校 北中 規夫 校長

□Q ■A

- 南第二小学校が今、一番大切にしていることは何ですか？
- すべての児童と教職員が「つながり」を大切に、一人ひとりが生き生きと学ぶことができる学校づくりをめざしています。当日は



子どもたちの「学び・遊び・生活でのつながり」の様子をご覧ください。

□2月1日(木)の日程は？

- 13:00～ 受付
- 13:10～13:25 スマイル班清掃
- 13:25～14:42 スマイル班遊び

- 13:45～14:30 授業(5限)
- 14:50～16:10 実践報告会
- 16:10～ 作品展(体育館) 市制施行30周年記念のキャンドルアートに点火(南二幼児も制作)

(裏面へ続く)

□実践報告会の内容は？ ■「二小の良いところって何ですか？」というテーマで、校内4部会のメンバーがパネラーとなって、パネルディスカッション形式で実践報告をします。子どもたちのアンケート結果の分析や会場の先生の意見も聞きながら、二小の伝統やつながり・めざす子ども像等を明らかにしていきたいと思ひます。

□当日ここを覗いてほしい、意見をもらいたいという観点は？

■校内研のテーマは「伝え合い・わかり合い・高め合おう」で、仲間とのつながりを深め、みんなで学習する楽しさや意義を感じさせる授業改善に取り組んでいます。そのような観点から、ご意見やご感想をいただけたらありがたいです。

OSAKAスマホサミット 2017 平成29年12月10日(日)

12月10日(日)に大阪市立子ども文化センターで、『OSAKAスマホサミット2017』が開催され、狭山中学校から3名の生徒が参加しました。このサミットは、府内11校の小中高生がスマートフォン等の適切な使い方について考え、取り組んできた成果を発表するものです。

第1部では7万人の小中高生のアンケート結果を踏まえた「スマホの適切な使い方」を発表し、啓発動画やSNS用スタンプ・啓発ソングなどが披露されました。

第2部以降では、府内の小中高生の取組みの発表、スマホ利用を考えるトークセッションなどがありました。

最後に『OSAKAスマホ宣言2017』として、時間編・人間関係編・危険編の3つを発表して終了しました。



地域清掃

北小学校福祉協力校事業

北小学校は、11月28日(火)に『地域清掃』を実施しました。参加者は、北小の4・5年生全員とPTA・地域の福祉委員の皆さん、合わせて202名です。

5時間目、運動場に全員が集合して挨拶した後、6つの班に分かれて地域の清掃に出発しました。紙屑・落ち葉・缶・ビンなど、ごみを分類しながら子どもたちは地域の人と一緒に一生懸命集めてまわり、ごみ袋はすぐに一杯になりました。

清掃終了後、子どもたちは地域の方と一緒に下校します。校区もきれいになり、地域の方とも交流できてとても有意義な一日になりました。



学校で活動していただいている 地域の方々を紹介しす

学校園地域連携推進事業 (地域人材バンク)

人材バンクに登録していただいている地域住民の方を市内の学校園に招き、その知識・経験・技能を活かした体験的な学習や国際交流等を行うことを目的としています。本年度も12月現在で、延べ300名の方に来ていただいております。



茶道指導(南二小)



自然観察(第七小)



昔遊び(北小)

学習支援チューター事業

小中学校の希望者を対象に、自学自習力の育成と学力の向上をねらいとして、放課後及び夏季休業中に継続的に学習支援を行っています。



南三小



南一小



西小

学力向上推進事業 (さやまっ子ティーチャー) 他

児童・生徒へのサポート体制を強化するため、さやまっ子ティーチャーや理科支援員を各校に配置し、学習活動がスムーズに行われるようにしています。



東小



南中



狭山中

さやまっ子ティーチャー

理科支援

体力向上推進事業 (体育・剣道支援)

体育の授業に、専門的な技術力を備えた外部指導者を活用し、運動に対する関心・意欲を高めるとともに、体力や技能の向上をめざしています。



東小



第七小



第三中

体育支援

剣道支援

上記以外にも、『中学校部活動支援』『自立支援通訳』『家庭教育サポーター』『家庭学習バックアップリーダー』『メンタルフレンド』など、地域の多くの方々に協力していただいております。

これからも、様々な形で学校と地域が連携し、大阪狭山市の教育を充実していきます。